

「大学生のためのお金の教室～奨学金を利用しようと考えています。」

ファイナンシャルプランナー 江尻正幸

2月になると、大学入試がよいよ本格化してきます。

このコラムが掲載されている頃には、試験の結果がでている方もいらっしゃるでしょう。

一方、子どもを大学へ送り出す保護者としては、学費がいくらになるのか気になる場所です。

また、子どもが一人暮らしをするならば、引っ越しや家具・家電の代金、そして当面の生活費を用意する必要もでてきます。

しかし、住宅ローンの返済や介護、給与減額などが重なると、なかなか手持ちのお金でまかなうことが難しい場合があります。

このようなとき、奨学金を利用することを検討するご家庭も少なくありません。

【質問】

大学入学と同時に、奨学金を利用しようと考えています。

利用するにあたり、注意点やポイントはありますか？

(岡本さん 4月から大学生になる)

(両親の意向により、奨学金申込予定)

【回答】

まず、奨学金にもいろいろな種類があることをご存知でしょうか？

(図1) 代表的な3つの奨学金

日本学生支援機構	無利子・有利子の2種類がある。日本育英会などが母体。
自治体	居住地や学力、健康状態など利用条件はそれぞれ異なる。
大学	学業成績優秀者などが対象。

(筆者作成)

今回は、この中でも多くの方に利用されている「日本学生支援機構」の奨学金についてみていきましょう。

●日本学生支援機構の奨学金

申込可能金額は、進学先などによって異なります。

(図2) 平成24年度入学者 利用可能額 (月額)

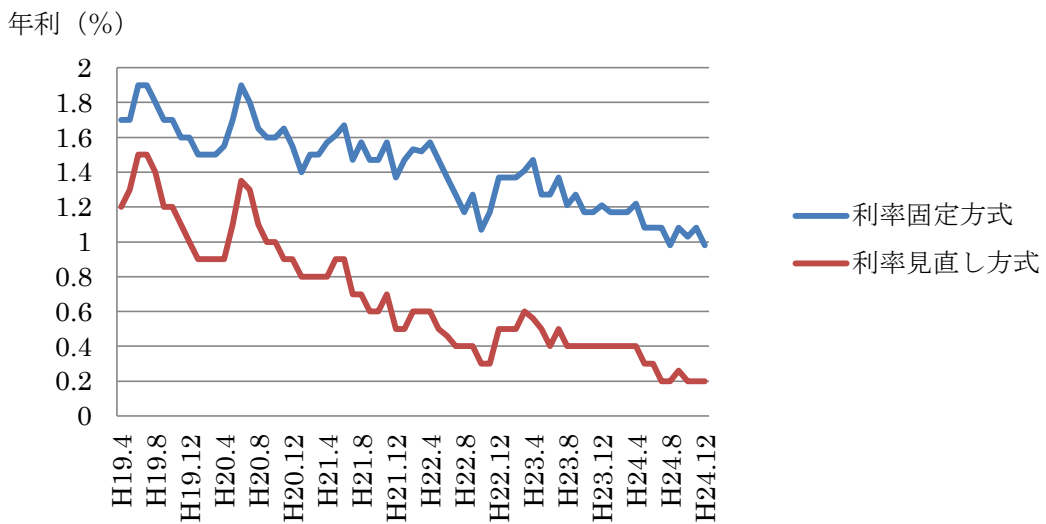
	国・公立		私立	
	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金	45,000円	51,000円	54,000円	64,000円
	30,000円			
第二種奨学金	30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円のいずれか			

第一種奨学金では、学種別・設置者・入学年度・通学形態別に定められていますが、3万円を選択することもできます。
 第二種奨学金では、国公立・私立、自宅・自宅外にかかわらず5種類の月額から選択でき、希望により採用された年度の4月に遡って借りることができます。12万円を選択した場合に限り、私立大学の医・歯学課程は4万円、薬・獣医学課程は2万円の増額が可能です。貸与期間中に必要に応じて、貸与月額を変更することもできます。

(出所：(独)日本学生支援機構)

図2のうち、第二種奨学金では利息を払う必要がでてきます。
 それでは、いったいどのくらいの利率なのでしょうか？

(図3) 基本月額に対する奨学金貸与利率の推移



((独)日本学生支援機構 HP より、筆者作成)

平成 24 年 12 月においては、利率固定方式が 0.98%、利率見直し方式が 0.20%となっており、最近は低い水準で推移していることがわかります。

しかし、ここで注意点があります。それは、この利率は貸与終了時点での利率であることです。

日本学生支援機構では 3%が上限となっているとはいえ、この点を勘違いしないようにしましょう。

●入学金が支払えない？！

加えて、奨学金は申し込めば誰でも利用できるわけではありません。

保護者の職業や収入などが審査されますし、申込人数も増加傾向です。

申込時期によっては、入学してから数カ月後にやっと奨学金が振り込まれることも珍しくありません。

あてにしていた奨学金が利用できず、あわてて金融機関へ教育ローンを申し込む必要がでてくるかもしれません。

さらに、そこでも審査に落ちてしまい、入学金や授業料を支払えないというケースもあります。

合格を無駄にしないためにも、入学金や前期授業料分はいつでも支払えるよう、今から準備しておきましょう。